

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	区教育・健全育成会議等運営事業(西区)			シート番号	F 審議会・協議会等運営事業 214-05
担当部署名	西区役所	局	部	企画総務課	課 評価責任者(課長名) 有澤

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	3	次代を担う子どもを健やかにはぐくみます	後期実施計画の位置付け
			施策	2	社会全体で子どもをはぐくむ仕組みづくり	有
	2	事業開始年度	平成 27 年度		終了(予定)年度	年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市区教育・健全育成会議条例			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	<p>家庭や地域の教育力の低下が指摘されている中、区役所を中心として、教育委員会、福祉等の関係部署、学校、地域が一体となって、身近な教育課題に対応していく必要がある。</p> <p>そのため、各区に市長及び教育委員会の附属機関である区教育・健全育成会議を設置するとともに、区民(保護者)や学校園を対象とした相談窓口を開設し、区域の教育力の向上及び健全育成の充実を図るもの。</p>				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他()				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	区民及び学校園				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	<p>区役所と教育委員会事務局が連携し、学校教育を取り巻く環境の整備を推進することで、ひいては地域全体で子どもの成長を支え、区域の教育力の向上及び健全育成の充実を図るため、各区に区教育・健全育成会議を設置する。</p> <p>併せて、区民(保護者)や学校園を対象とした相談窓口を開設する。</p>				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	<ul style="list-style-type: none"> 各区に区教育・健全育成会議を設置する。 委員は5名以内(任期2年) 区域の教育・健全育成に関する施策の推進に必要な事項を調査審議し、課題解決に向けた提言・報告を行う。 区役所に相談窓口を開設する。 就学相談を各区で実施 				
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他()					

Ⅲ. 投入量

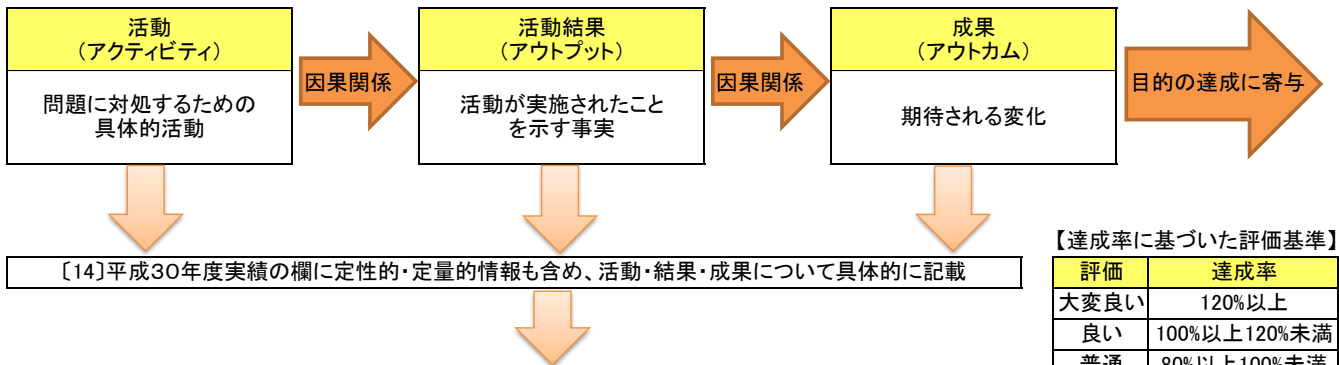
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11	事業費 (a)	千円	6,715	6,555	6,757	7,791
	主な事業費内訳	報酬	千円	6,271	6,166	6,177	6,455
		旅費	千円	85	84	192	362
		役員費	千円	29	266	288	836
		委託料	千円	284			
		国・府支出金	千円				
	財源内訳	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他()	千円				
	12	人件費 (b)	千円	10,435	10,520	10,520	10,400
	13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	17,150	17,075	17,277	18,191

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	区教育・健全育成会議等運営事業(西区)	シート番号	214-05
-------	---------------------	-------	--------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	14	<p>平成30年度は「家庭・地域における教育・健全育成に向けた取組みについて(子どもたちが元気になるための支援のあり方)」について審議を行うため、会議を6回開催し、10月に中間報告、1月に提言として、審議内容をまとめた。 また、平成29年度の「家庭・地域における教育・健全育成に向けた取組み(地域力を活かした家庭教育の充実)」について、西区の地域力を活用しながら、以下4事業を実施し、家庭教育を通じた健全育成を進めてきた。</p> <p>①親子参加イベントの開催 ②生活習慣の啓発のためのホームページの作成 ③学校行事を利用した啓発 ④相談窓口案内チラシ作成</p>						
		指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		審議会開催回数	回	目標値	8	8	6	3
				実績値	8	6	6	
				達成率	100%	75%	100%	
				評価	良い	少し悪い	良い	
		算出方法・設定根拠など		4か月に1回程度開催				
		指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		教育・健全育成相談 相談者数	人	目標値	36	36	24	24
				実績値	20	18	26	
				達成率	56%	50%	108%	
				評価	悪い	悪い	良い	
		算出方法・設定根拠など		2人/月×12か月=24人				

業績の分析

17	<p>目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p>
	<p>教育相談に関する課題達成率については、相談内容に対する解決に向け、学校や教育委員会と連携を図り対応を進めるとともに、相談内容によっては他の関係機関を適切に説明、案内することで目標値を大幅に達成することができた。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。